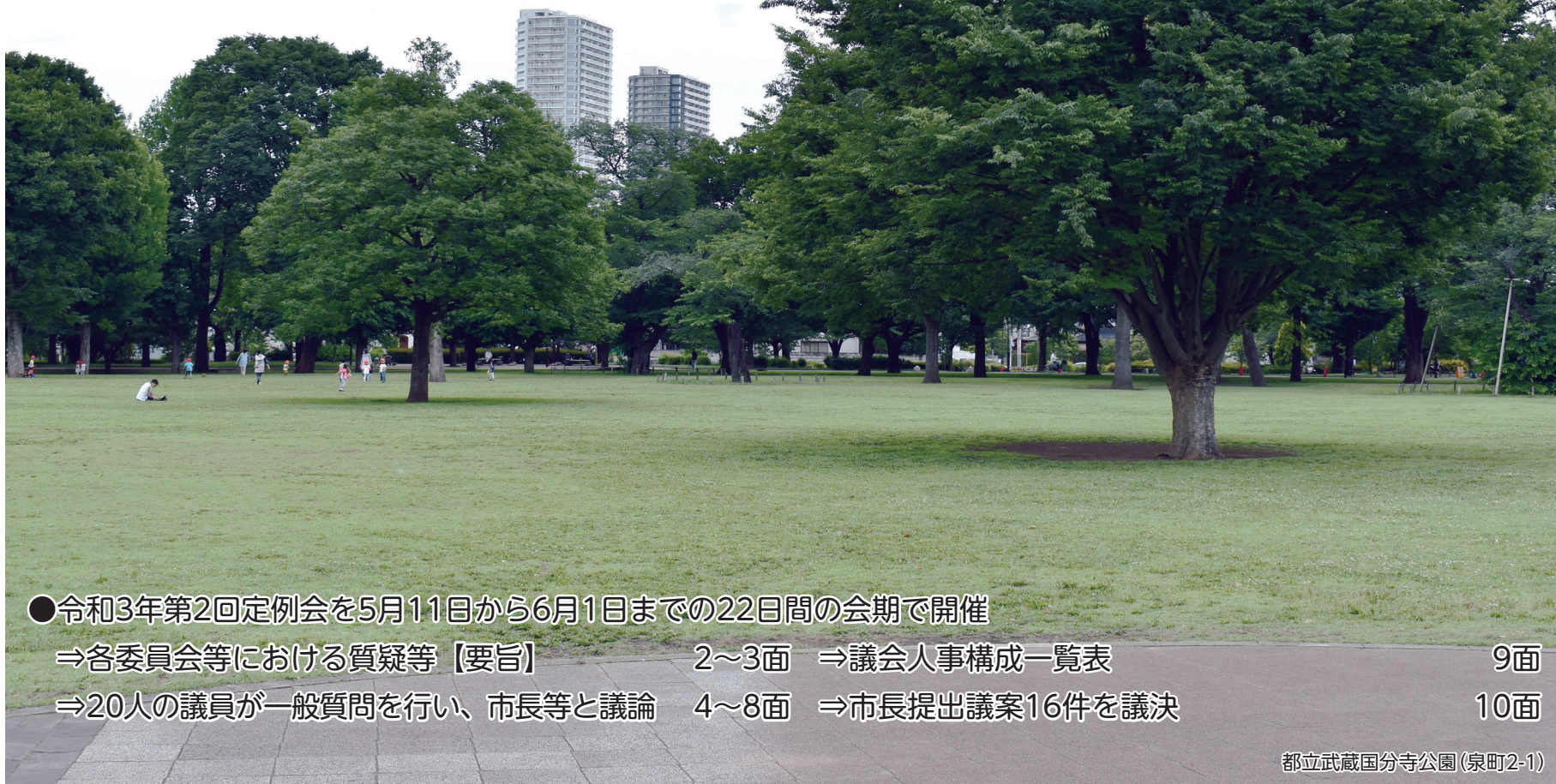




市議会ホームページ  
QRコード

## 議長・副議長をはじめとする 新たな議会人事を決定



都立武蔵国分寺公園(泉町2-1)

●令和3年第2回定例会を5月11日から6月1日までの22日間の会期で開催

⇒各委員会等における質疑等【要旨】 2～3面 ⇒議会人事構成一覧表 9面  
⇒20人の議員が一般質問を行い、市長等と議論 4～8面 ⇒市長提出議案16件を議決 10面

国分市議会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を徹底しております。

### 就任にあたって

#### 議長 田中 政義

このたび、議員各位の御推挙により、第31代議長に就任致しました。身に余る光栄とともに、その果たすべき大変な重責を担うことに、いささかの緊張と高揚を感じております。

今後とも、初心を忘れることなく、市議会の代表としての気概を持ち、公正かつ円滑な議会運営に全力を尽くして参る所存です。

コロナ禍で大変な状況が続いておりますが、ワクチン接種も高齢者の方から順次行われており、1日も早い終息が望まれます。

また、国分市では、行政機能の集約、災害対策拠点機能などを目的に新庁舎建設に向けて取り組んでおり、未来に向けた街づくりも進めております。

私も国分市議会は、更なる街の発展を願い、皆様の福祉の増進を図ることを目指し、議決機関として、その役割を十二分に発揮できるよう、議員一同全力で努力致します。

引き続き、市民の皆様には国分市議会への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



#### 副議長 及川 妙子

市民の皆さまにはいつも大変お世話になり、また国分市議会に対しまして深くご理解いただき心より感謝申し上げます。

さて、このたび議員各位の推挙により副議長に選任されました。重責に身が引き締まる思いで気持ちを新たに任に当たりたいと決意しております。

国分市議会はこれまで常に公正・公平な議会運営に努め、市民の皆さまの声を届けるべく議決機関として、あらゆる課題に真摯に取り組んでまいりました。伝統を守りながらも新しい時代に対応した議会のあり方も考えていく所存です。国分市は長年の懸案でありました国分駅北口再開発事業がようやく完了し、今年度からは新庁舎建設をはじめとして現庁舎用地の活用などあらたな課題がスタートいたします。

コロナ禍で制約が多い中、市民の皆さまの生活に支障がでないように議会としても精一杯努力してまいりますのでより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



提案議案等  
を問う

## 令和3年 第2回定例会 各委員会等における質疑等【要旨】

各議案等の要旨や結果は、10面をご覧ください。

## 総務委員会

## 【議案の審査】

## ■議案第34号 専決処分について

Q 固定資産税の負担調整措置の対象者数は。  
A 国分寺市内のほとんどの地域で路線価が上昇しているため、固定資産を所有するほとんどの方が対象となる可能性があると考えている。

## ■議案第38号 国分寺市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について

Q 押印の廃止について、どのような方針で行われているのか。また、今後の予定は。

A 押印の廃止は、行政手続等における市民負担の軽減及び業務効率化を図るため、押印の見

直し方針に基づき実施している。最終的には7月の段階で整理が完了するよう進めている。

## ■議案第40号 国分寺市緑と水と公園整備基金条例の一部を改正する条例について

Q 公園整備協力金の活用に関しては、緑の基本計画等に基づいて行うことになるのか。

A 現時点では公園整備協力金の活用に関する計画上の位置づけはないが、今後、緑の基本計画等を改定する際には、緑と水のまちづくり協力金と合わせて、一体的に検討する。

## ■議案第41号を審査

## 【報告事項】

- ・国分寺市地域防災計画の修正について
- ・キャッシュレス決済によるポイント還元事業について など



西恋ヶ窪緑地(エックス山)

## 厚生文教委員会

## 【議案の審査】

## ■議案第42号 国分寺市子ども・子育て会議設置条例の一部を改正する条例について

Q 子ども・子育て会議の所掌事項に「子ども・若者育成支援」に関する規定を追加すると会議の役割も広がるが、今年度の開催予定は。

A 4回を想定している。

## ■議案第43号 国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について

Q 該当事業者は、帳簿等を書面に代えて電磁的記録により行うことができるようになるが、事業者からの要望はあったのか。

A 市に対して直接の要望はなかったが、改正により事業者の事務負担が軽減されると考える。

## ■議案第44号 国分寺市立学童保育所条例の一部を改正する条例について

■議案第45号 国分寺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例について

Q 両条例とも、未婚のひとり親が税法上のひとり親控除の対象になることで、寡婦（寡夫）控除をみなし適用する規定を削除するが、国分寺市ではみなし適用はいつからあったのか。

A 平成26年4月から適用させていた。

## 【報告事項】

- ・保育所の入所及び待機児童の状況について
- ・学童保育所の入所状況について など



国分寺市立第一・第二泉町学童保育所

## 建設環境委員会

## 【報告事項】

## ・(仮称)国分寺市移動等円滑化基本構想の検討内容について

Q 重点整備地区外のバリアフリー化はどのように取り組むのか。

A 地区外であっても、短期でできるものは現在取り組んでいる道路工事や交差点の改良工事等に合わせてバリアフリー化を進めていく。

Q バリアフリーマップは重点整備地区のマップになるのか。

A マップは国分寺駅周辺を予定。

## ・令和2年度ブロック塀等調査結果報告及び今後の対応について

Q 倒壊等の危険性がある箇所はあるのか。

A 現在危険性のあるブロック塀を抽出するために必要な項目の分析をしている。

## ・整備済み公園の早期利用開始について

Q 整備済み公園を基準等により運用する場合の基準等とは何を指すのか。

A 調整中であるが、要綱の制定を考えている。

Q 住民のニーズに応えることは評価する。同様の方法による公園の早期利用の他市の事例は。

A 他市での事例は無い。

Q 公園が公の施設であるという前提に立てば、条例改正をして供用開始をするべきではないか。

A いただいたご意見を踏まえ、今後、更なる検討を進めて参りたい。

- ・雨水浸透ますの譲渡について など



西町四丁目公園用地

## 公共施設等総合管理特別委員会

## 【報告事項】

## ・現庁舎用地の利活用について

Q 今後、市民からの意見集約はどのように行うのか。

A 集約される公共施設の稼働状況等を精査した上で、市民参加の機会を設けて意見を聞いていくことを考えている。

Q 今年度の具体的な事業スケジュールはどのように考えているのか。

A 今年度は公共施設の複合化・多機能化の整理を進めていく予定。次回の定例会でスケジュールを示させていただきたい。

Q 民間施設部分の事業手法である定期借地権について、市の考え方はいつ示されるのか。

A 事業者の公募に当たっては、一定程度示す必要があると考えている。令和4年度に公募資料等の骨子を作成する予定である。

## ・公共施設マネジメントについて

Q 維持管理修繕、長寿命化改修をする場合の議会への報告はどのようになるのか。

A 未整理のため考え方を整理して報告する。

Q 「公共施設の長寿命化」の手引きと個別施設計画との関係は。

A 個別施設計画は財政負担を平準化するため

維持管理修繕等の順番を定めており、「公共施設の長寿命化」の手引きは長寿命化の視点で必要な維持管理修繕等を進めていくためのものである。



国分寺市役所駐車場

### 新庁舎建設等特別委員会

【議案の審査】

■議案第39号 国分寺市新庁舎建設事業者選定審査委員会設置条例を廃止する条例について

Q 委員の任務終了後も守秘義務が継続していることをどのように示していくのか。

A 担当課から委員に対して周知を行う。廃止条例をどのような形で示していくかは今後検討していく。

Q 守秘義務の主な内容は。

A 企画提案してきた各企業が個別に持っている技術等となる。

■議案第47号 土地取得について

Q 土地について東京都と本契約を結んだあと、市の方で汚染物質に関する調査は行うのか。

A 土壌汚染調査の届出を提出するため、改めて地歴調査を行う。さらに調査の必要がある場合は表層調査を行う予定。

Q 地下障害物が発見された場合において工期に影響がでるのではないのか。

A 影響を最小限にするために、埋蔵文化財調査を当初計画より前倒しで実施し、想定スケジュールどおり進めたい。

Q 土地取得に関わる財源の内訳は。

A 全体の75%を地方債、残りの25%を基金で

対応したいと考えている。

【報告事項】

・新庁舎建設について



新庁舎建設用地(泉町二丁目)

### 補正予算審査特別委員会

【議案の審査】

■議案第33号 専決処分について

Q 児童扶養手当の対象児童1人当たり一律5万円支給する子育て世帯生活支援特別給付金の対象者数は。

A 407世帯の591人が対象となる。

■議案第46号 令和3年度国分寺市一般会計補正予算(第3号)

Q 東京都出産応援事業について、1月から3月までの対象者数と今後の対応は。

A 対象者数は209人。今後は1か月ごとに対象者を確認し、随時通知をしていく。

Q 市の西部地域の住民は、コロナワクチンの接種場所が少ないが、その対応は。

A 医師会でも検討しており、調整している。

Q キャッシュレス決済によるポイント還元事業の委託先の選定方法は。

A 指名競争入札で決定したい。

Q GIGAスクール用のモバイルルータの無料貸与について、250台で本当に足りるのか。

A 貸出しの推移を注視して適切に対処したい。

■議案第48号 令和3年度国分寺市一般会計補正予算(第4号)

Q 新型コロナウイルスワクチン接種事業のコ

ールセンターの増設に伴う電話回線の強化は。

A 現状の8回線を最大22回線にする予定。



市役所集団接種会場

### 全員協議会

【報告事項】

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関する国分寺市の対応について

Q ひかりプラザでのワクチン接種についての詳細等は。

A 2階会議室の空き状況を踏まえ、できれば7月からスタートさせたい。接種は土日を考えており、7月は3日間、8月は8日間確保予定。

Q 現在、放課後の校庭開放を行わない理由は。

A 国の通達を踏まえ学校教育として、放課後は速やかに帰宅するように指導している。

Q 体育の授業や部活動などでのマスク着用の

判断について、市はどのような考えか。

A 文部科学省からガイドラインが示されており、熱中症対策として、マスクは必要に応じて外す。また、感染症対策として、接近する活動は行わないというような各学校でのルールがある。

Q 接種後の副反応が心配されているが、重大なものは起こっていないか。

A 現在のところ、集団接種会場等でのそのような報告は受けていない。

Q ワクチン接種のキャンセルが急遽出た場合の対応は。

A コールセンターに電話があった際、当日ワ

クチン接種ができることを案内している。また、終了時間直前でのキャンセルであれば、65歳以上の職員に接種している。



国分寺市ひかりプラザ

### 障害者等への合理的配慮について

どなたでも傍聴できます

聴覚などに障害のある方のため、市議会を傍聴する際に、手話通訳者または要約記者を派遣します。事前に予約が必要で、費用は無料です。

また、盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴も可能です。

詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

### インターネット動画配信について

どなたでも視聴できます

令和3年第2回定例会の本会議で行われた一般質問と議案審議等の動画が市議会ホームページから9月5日(日)までご覧になれます。

また、次回令和3年第3回定例会の一般質問と議案審議等のライブ中継・録画配信及び決算特別委員会の録画配信を行う予定です。ぜひご活用ください。

### 請願・陳情の提出について

どなたでも提出できます

市民の皆様への行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。

請願・陳情はいつでも提出できますが、令和3年第3回定例会(9月6日(月)開会予定)からの審議を希望する方は、8月17日(火)までに直接議会事務局へお持ちください。

### 本会議録・委員会記録について

どなたでも閲覧できます

令和3年第2回定例会の本会議録(全文掲載)は、9月6日(月)より市議会ホームページで閲覧できます。

また、本会議録は平成元年、委員会記録は平成17年以降の記録から閲覧できます。

上記の詳細は、次の方法で知ることができます。

● 国分寺市議会ホームページ   <https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

● 国分寺市議会公式Twitter(ツイッター) [https://twitter.com/kokubunji\\_gikai](https://twitter.com/kokubunji_gikai)  
本アカウントへのリプライ(返信)、DM(ダイレクトメッセージ)には対応いたしかねますのでご了承ください。

● 議会事務局への問い合わせ ☎(042)325-0111(代表) FAX(042)327-1426  
【定例会・委員会について、インターネット動画配信について(議事担当)内線468】  
【請願・陳情について(調査担当)内線581】  
【障害者等への合理的配慮について、国分寺市議会公式 Twitter(ツイッター)について(総務担当)内線467】

● QRコード

スマートフォン等で読み取るとサイトにアクセスできます。



市議会ホームページ



国分寺市議会公式 Twitter(ツイッター)



動画配信ページ

市政を  
問う

## 令和3年 第2回定例会 一般質問での質問・答弁【要旨】

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

## 車いす・ベビーカーに優しい歩道整備を約束

## ▼ひとり暮らし高齢者の見守りについて

【吉田】高齢独居世帯は全国平均28.8%、当市は39.1%と高い傾向にある。人を介した見守りに加えて、通信機能付きLED電球の点灯や消灯の情報を常時監視、一定時間動きが無い場合、家族にメールが届くシステムあり、助成金含め民間サービス導入に向けた検討をされたし。

【答弁】他市の事例も参考に検討を進める。

## ▼ユニバーサルデザインのあるまちづくり

【吉田】バリアフリー基本構想策定に先駆けて、歩道と車道の段差解消用ユニバーサルデザインブロックを積極採用し、**車いすやベビーカー利用者、白杖者の安心安全移動策**を講じるべし。

【答弁】議員から紹介のあったブロックは、市としても歩行者の安全性及び快適性に考慮した構造と同感。早速、西町三丁目交差点、西恋ヶ窪四丁目交差点改良工事において設置する。また、バリアフリー基本構想にも盛り込む。

## ▼スマホ決済を用いたポイント還元事業を

【吉田】昨年末実施した「子育て・高齢者応援商品券事業」では換金額約1億3千万円、換金率96.4%と好評、現在実施中の「国分寺市民・市内小規模事業者応援商品券事業」も絶賛利用中と聞く。まだまだコロナ禍による経済損失は続くものと考えられ、ここでもう一段「スマホ決済によるポイント還元事業」を実施せよ。

自由民主党市議団  
吉田 りゅうじ

【答弁】キャッシュレス決済によるポイント還元事業は、多摩地域では数市において還元率20%~30%で実施しており、当市としても地域経済の活性化を図ることが期待できる事業であると認識、本定例会で補正予算を上程している。

【吉田】導入に際し、スマホ操作が苦手な方も多く居るので利用者相談会を実施するなど、より多くの市民が利用できる環境づくりをせよ。また、利用できる加盟店を増やすことも肝要、商工会等と連携して加盟店側のメリットについても広く周知し拡大策を講じるべし。

生理用品配布など  
コロナ禍の困窮者へ支援を

## 1. 切れ目ない子育て支援について

さの) 10月から通所型産後ケアが開始となる。概略を。市) 産後4ヶ月までの方、産後の心身の不調や育児不安がある方等に、市内の施設で産婦の休息や心理的ケア、育児サービスを提供する。さの) 今後は、希望者が一度は利用できるよう要望する。市) 初年度は対象を一定限定するが、妊娠から出産、丁寧な支援に取り組む。

## 2. 学童保育所の高学年児童受入れについて

さの) 狭隘状況の解消が一番の課題だが、4年生の夏休み受入れの要望は多い。定員に空きがある民設学童保育所で一定の条件設定し、高学年児童の受入れを求める。市) 民設学童保育所

の活用を踏まえ、高学年受入れを検討したい。

3. 認知症対策について さの) 「チームオレンジの構築が必要」。今年度、市が目指す地域の支援体制の構築とは。市) 認知症地域支援推進員が都主催の研修を受講した後、市民キャラバンメイトと情報共有する場を持ち、認知症サポーターのステップアップ講座も開催する。

## 4. 安全・安心のまちづくりについて

さの) 発災時の災害協定先への提供要請のあり方や適正な調達量と市の備蓄品のバランスが大事。市) 協定で調達する物資の考え方の整理と平時からの確認で備蓄品のバランスをはかる。さの) 生理用品などの保存期間の設定は、防災

公明党  
さの 久美子

備蓄品は安易に廃棄せず、必要な方に提供を。ローリングストックの考え方をすべき。市) 生理用品、紙オムツの保存期間は5年。期限管理と有効活用とローリングストックを検討する。

5. コロナ禍における女性の負担軽減事業について さの) 3月30日「コロナ禍における女性の負担軽減に関する緊急要望」を提出。4月19日に事業スタートしたが、現状と今後は。市) 小中学校を含む4か所で防災備蓄品の生理用品を必要な方に配布開始した。相談の入り口、健康支援と考え、可能な限り事業継続を検討する。

## ワクチン接種は学校や公共施設でも実施を

## 1. 新型コロナワクチン接種で感染拡大防止を

①キャンセル発生時のワクチン廃棄防止対策は。市) 未接種の医療従事者やコールセンター予約申し込み者にその場で案内し来庁頂く等を想定。②西町をはじめ市境や市役所から遠い地域住民の為に学校や公共施設を活用し接種体制整備を。市) 会場確保は出来ても医療従事者の確保が困難な状況であり現時点では現行方式で進めたい。③視覚聴覚等の障がい者に対する合理的配慮を。市) 障害特性に応じた丁寧な対応を図っていく。

2. GIGAスクール構想による小中学生全員へのタブレット貸与では誰一人取り残さない対応を問) 各家庭のWi-Fi環境を把握し整備充実を図る

事。不登校の子ども達にも丁寧な対応を求める。市) 貸出し用モバイルルーターの準備を進め全家庭の子ども達に自宅学習環境を整える。個別の事情に応じた指導を丁寧に寄り添い進めたい。

## 3. 食品ロス削減・フードドライブの取組みを

①未利用食品は処分せずご寄附頂ける方から必要な方へ活用頂く為に何らかの回収方法検討を。市) 今年度公民館等を回り資源拠点収集を実施。未利用食品回収にも取組み市民への周知を図る。②災害用備蓄品のローリングストックを困窮者支援に活用できないか。市) 消費期限前の入れ替え時のタイミングで有効活用を検討したい。③コロナ禍で様々な事情を抱え困窮する方へ①

公明党  
高橋 りょう子

②を提供し乍ら相談支援にも繋がりたいが如何か。市) 食品をお渡しする際適切な相談支援事業に繋がられる可能性が想定される。検討したい。

4. 伴走型の働きかけで空き家の長期化抑制を問) 長期化する空き家は近隣住民への影響や所有者も課題を抱える事になる。早期連携対応を。市) 相続等予測課題を示し意識啓発に取り組む。

5. 外来種動物(白鼻心等)被害防止対策を問) 空き家への住みつき飼育動物への感染や作物を荒らす等の被害が出ており速やかに対策を。市) 駆除対策実施の先進自治体を参考に取組む。

## 犯罪に負けない強いまちづくりを!!

## 振り込め詐欺防止対策について

Q. 最近の詐欺手口について、具体的にどういったものが多いのか、伺いたい。

総務部長) 市では預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺に関する被害が多く、全体においてはコロナワクチン接種に関わる詐欺が発生し始めている。預貯金詐欺は、医療費などの払戻しを理由に、キャッシュカードの確認や取り替える必要があるなどと市役所職員等を名乗る者から電話があり、自宅を訪れ、キャッシュカードをだまし取る手口。キャッシュカード詐欺は、警察官などを装った者から、キャッシュカードの不正利用を理由に、預金保護の必要があると電話

があり、自宅にキャッシュカードを取りに来た際に、すり替えるなどして盗み取る手口。コロナワクチン接種に関する詐欺は、医療従事者向けワクチンが余っている、や、中国製ワクチンがある、などと理由をつけ、お金を払えば優先的に接種できると金銭を要求する手口。

Q. 青パトなどによる注意喚起の巡回を行っているが、防災行政無線を利用した注意喚起は行えないか?

A. 現在、注意喚起については特殊詐欺の発生状況を小金井警察から提供いただき、青色回転灯を装着した庁用車をその地域に巡回させるとともに、安全・安心メールでも情報提供してい

自由民主党市議団  
小坂 みちよ

る。防災行政無線を活用した注意喚起については、警察と連携した対応を念頭に有効性などを研究したい。

その他の質問：史跡武蔵国分寺跡周辺の整備について(教育部長)、国3・4・11号線の周辺まちづくりについて(建設環境部長)、コロナ禍における文化振興について(市民生活部長)、コロナ禍でのスポーツ振興について(市民生活部長)、学校教育について(教育部長、教育長)、令和3年4月の保育所の開設状況について(子ども家庭部長)

## 西地区にワクチン接種会場の速やかな設置を

### 【西地区にコロナワクチン接種会場がない！】

だて) コロナワクチン接種が国分寺市でもスタートしたが、集団接種会場と個別接種会場の位置は市の中央から東部にかけて偏っており、西部においては接種を受けられる会場がほぼない。命にかかわるワクチン接種であり、市内に明らかに受けに行きやすい地域とそうでない地域があるのは大きな問題である。西地区の公共施設や学校施設を活用し、速やかに集団接種会場を設置することを求める。市) 接種を担う医師や看護師の確保が難しい状況があり、現時点での拡大は難しい。だて) 立川市は市境地域の学校体育館を使って

集団接種を行っている。また、小金井市は医療機関が少ない地域からバスで集団接種会場まで送迎している。当市においても西地区の住民のために努力している姿を見せてもらいたい。

### 【パルスオキシメーターの貸与を】

だて) 血中酸素濃度を測定するパルスオキシメーターは急変を防ぐためにも効果的な機器である。東京都の事業でコロナ在宅療養者への貸与が行われているが、数に限りがあり、希望者全員にいきわたっているかはわからない。国分寺市でも一定数用意し、都から貸与されない方への対応をできるようにすべきと考える。市) 市では現有2台。今後10台追加の予定が

立憲・市民フォーラム  
だて 淳一郎



ある。貸与については都の動向を注視するとともに医師会の意見も聞いていきたい。

【重症心身障がい児・者と家族への支援拡充を】だて) 重度の知的障がいと身体障がいをお持ちの重症心身障がいはサポートする施設も少なく、家族の介護負担が非常に大きい。市内通所施設への支援拡充とともに、他市でも行われているように家族の休息確保に向け、看護師を派遣する、在宅レスパイト事業を当市でも導入すべき。市) 他自治体の情報収集と当事者家族等の状況把握を様々な場で引き続き行っていきたい。

## 子育て支援充実と「心のバリアフリー」推進を

### 【子どもの医療費助成制度のさらなる拡充を】

木島) 子育て支援の重要施策の義務教育就学児医療費助成制度は現在、小学校3年生までの所得制限撤廃の助成。これまでの市の評価は？市) 保護者の経済的負担の軽減に寄与している。木島) さらに子育てがしやすいまちを目指して所得制限撤廃の対象学年の拡大に向けて取組を。市) 他市の動向を見ながら検討したい。

### 【バリアフリー基本構想について】

木島) 重点整備地区とその範囲は？市) 国分寺駅南北地域を中心に新庁舎建設予定地をつなぐ地域を現在想定している。木島) 構想策定を契機に鉄道事業者と連携して

JR国分寺駅のホームドア整備の推進を。

市) JRと連携しつつ、今後の計画に位置づけるよう設置に向け市の要望を伝える。

木島) 西国分寺駅と恋ヶ窪駅周辺は？

市) まだ具体化はできないが、今後の達成状況を踏まえ重点整備地区の拡大を図っていきたい。

木島) 「心のバリアフリー」の取組が重要。

市) 市として差別をなくす宣言を行うことを踏まえ、心のバリアフリーを位置づけ実施する。

### 【市政情報の発信について】

木島) コロナ禍でのワクチン接種情報等について動画を使ったわかりやすい広報も必要では？市) 紙媒体に加え効果的な広報を検討したい。

公明党  
木島 たかし



木島) 若者から高齢者まで利用者の多いLINEを活用した市政情報発信も必要では？

市) 国の動向を見つつ導入に向け検討したい。

### 【幼児教育・保育の無償化について】

木島) 幼児教育・保育の無償化の対象とならない施設への支援充実が公平性の観点から重要。国・都と連携して市の関係補助金の拡充を。市) 実施に向け準備を進めていく。

### 【学校の働き方改革を踏まえた部活動改革】

将来を見据え、子どもたちのために持続可能な部活動のあり方について検討を求めました。

## 市民ニーズへの対応と将来の布石の両立を！

### 【ワクチン接種・コールセンター対応について】

丸山) 新型コロナウイルスワクチン接種にかかるコールセンターについて8回線では対応が難しいのではないかと開始前に指摘・質問した。運用開始後の状況とその後の市の対応を問う。健康部長) 指摘の通り予約が集中、繋がりにくい状況が生じた。そのため急遽時間延長や臨時日設定等の対応をした。また5月以降は回線・人員の増強を図り16回線での運用をスタート、6月以降は22回線での運用を予定している。丸山) 改善に向け早急に対応したことは評価。その上で、今後も同様事業があり得る。今回の経験を活かしより精緻な積算を求める。

### 【学童保育所の高学年児童受入れについて】

丸山) 高学年受入れは財政的観点と低学年の狭隘状況解消という優先課題を踏まえて責任ある対応を進めるべき。現状民設民営園では定員に空きがある。ここを現場としてまず試行実験から進めて頂き、高学年にも全入方式を適用するか等のルール設定も検討頂きたいがどうか。

子ども家庭部長) 民設民営園は定員に対しまだ余裕がある施設がある。高学年の受入れ検討を進める際には、低学年の狭隘状況解消を優先課題として制度設計を考えて参りたい。

### 【デジタル化対応について】

丸山) 当市は現状「情報システム最適化計画」

自由民主党市議団  
丸山 哲平



に基づきシステム・ハード面では最適化を進めている。だが行政サービスをどこまでデジタル化するのか、デジタル人材をどう育成するのかな等の総合的な計画はないと認識。早急にそうした計画を持つ必要があると考えるがどうか。

政策部長) 指摘の通り市政のデジタル化を一層進展させていく必要があると認識。デジタル化推進の方針を定めた上で、デジタル化推進計画を策定、デジタル技術を活かした行政サービス提供等を図りスマート自治体を目指して参る。

その他：市内経済、指定管理者につき質問。

## 障害者のワクチン接種優先順位に位置付けよ

◆障害者のGH入所の65歳以上には医師が施設に出向きワクチンを接種するが、65歳未満の入居者全員にも接種をした方が合理的である。

答) 65歳未満への接種分は供給されていない。今は高齢者のみの施設接種だ。厚労省の通知文に基づき精神、知的障害者等の対象者は次の優先順位の接種に向け協議していきたいと考える。

皆) 障害特性によっては自宅での隔離療養が難しいこともある。優先的に接種できるように！

◆第2次男女平等推進行動計画の施策の更なる推進は「SDGS 5」ジェンダー平等の視点に合致している。皆) 施政方針では「あらゆる差別をなくす宣言」とあるが、宣言を議決事件とせよ。

答) コロナ禍等で差別人権侵害などの現状を踏まえ宣言を制定し、互いを尊重する意識の醸成に向けた啓発を図る。皆) 何が差別なのか共通認識も必要で大事。具体的な取り組みも求める。

皆) 性的マイノリティに関して職員研修の重点課題に位置づけ、ロールプレイングの手法を取り入れた研修も実施せよ。答) 重要な視点であり進め方を考える。皆) 職員はLGBTQの理解者、支援者＝「アライ」(同盟)の立場での業務を。

◆高齢者等見守り協定締結事業者の中に、連絡先の「地域包括支援センター」を知らないところがあった。事業者へのフォローを行うことや、H26に締結した協定自体の見直しも必要では？

立憲・市民フォーラム  
皆川 りうこ



答) 当該エリアの地域包括支援センターとの組み合わせの機会を設けるなど、対応を考えていく。

皆) 認知症サポーター講座のオンライン実施を。

答) 多くの方の受講が可能だ。導入を検討する。

◆生ごみを回収する拠点を更に拡大し、「生ごみたい肥」は全地域で配布できるような工夫を。

答) 拠点の拡大は検討する。公共施設での資源回収の際「生ごみたい肥」を配布し啓発も行う。

◆情報オープナーの庁議記録が半年配架されていなかった。(4月19日時点) 仕事の在り方として適切か？答) 適時配架できるよう努める。

## コロナ禍 校庭を開放し、公園の混雑緩和を

☆緊急事態宣言下「校庭開放」の中止について  
 星) ①体温を小学校に毎日報告しているため、熱のある子を確認できる。その児童が放課後を自分の学校の校庭で過ごすのだから、不特定多数の子が集まる機会を公園よりも減らせる②校庭開放に参加するには受付を通るため、そこで手指消毒ができる③校庭を閉じていることで、近隣の公園が混み合ってしまう。

4月23日からの緊急事態宣言に伴う「校庭開放」の中止に対して、「校庭を使える方が合理的である」との趣旨でご意見を保護者からお聞きしている。14人からそれぞれにお聞きしたが、この3点は共通して言われている。この意見を市

はどのように受け止めるのか。

市) 宣言の再発出により、徹底した外出自粛が国・東京都から要請されている。市民の生命と健康を守ることを第一優先と考えたときの最適な手法として、こうした方針を組み立てている。

☆地域の声で作り上げる「戸倉公園」に

星) 市民の意見に基づき都市計画公園「戸倉公園」の実現を要望し続けている。「整備の進め方」に関する知識が私にはない。そのため、公園設計に詳しい市民の方からレクチャーを受け、「どのような公園にするのか」との「コンセプト」を決める段階が重要であることを学んだ。この点をどのように進めようと考えている

立憲・市民フォーラム  
 星 いつろう



のか。

市) 戸倉公園のコンセプト案は、2022年度に市民に示し、ご意見を伺い決定していきたい。

星) 十小や五中の児童生徒、PTA、自治会、障がい者施設、保育所など、公園予定地の周辺のみなさんの声を基盤に、具体的な公園づくりを進めていただきたい。市役所が住民のもとに足を運ぶ「ヒアリング」も行い、地域にある豊富なアイデア・意見を集約していただきたい。

市) 団体へのヒアリングを含めて、市民意見聴取の方法については今後検討していく。

## だれもが生活しやすい地域へ

◆居場所について。問) こども食堂の現状と拡充を。市) 現状は、指定管理者が2か所自主事業で実施。並木公民館では収穫野菜を調理し、食べて地域の多世代交流を行った。今後の必要性等を確認し課題等の整理をしていきたい。公民館は学びの場で子どもの貧困や孤食といった地域課題を解決する講座の実施は可能と考える。

◆ヤングケアラー支援。問) 市の取組と当事者に届く支援は。市) 相談支援総合調整会議で情報共有。表面化や実態把握の難しさが課題で、福祉医療分野と教育との連携が重要。小・中学校では、児童生徒が身近な大人に自ら助けを求めることができるよう各学校でSOSの出し方

の教育に取り組んでいる。市報やツイッターで情報発信し当事者に届く取組を推進したい。

◆ひきこもり支援。問) 現状と関係機関との連携は。市) 相談は本人の家族からが多く、内容は多重化、長期化の傾向が見られる。福祉・保健・医療・雇用・教育等連携し対応が必要。若者支援地域ネットワーク会議で重層的、継続的な支援の推進体制で既存の組織で支援を進め、家族会等については、研究する。

◆高齢者施策について。問) 認知症当事者の声を生かす取組と身近に行ける認知症カフェの開催を。市) 国の認知症施策推進大綱の施策に普及啓発、本人発信支援がある。昨年度、認知症

立憲・市民フォーラム  
 はせば 豊子



の御本人に認知症サポーター養成講座でお話をしていただいた。コロナ感染状況を見ながら、様々な形態の認知症カフェの展開を検討する。

◆再犯防止の取組について。問) 再犯しないよう当事者に届く相談先情報を。市) 市のあらゆる施策の中で必要な支援が届くよう、関係機関と連携しながら取組を進める。

◆自治会町内会の支援。問) 加入状況と支援を。市) 4月1日現在37.59%、昨年より微増。各団体の活動情報を市HPで掲載し、町内会と参加希望者をつなげるための準備を進めている。

## 住み続けたいまちづくり

野川整備について

長年、熱心に清掃活動、野川の周知等を続ける市民団体から整備の要望が続いている。今、また新たな市民活動の声を聞く。経済、快適性、防災等を優先にして恩恵を受けてきた。それを理解し、未来に向けて自然豊かな野川を再生する責任があると思うが如何か？ (市) 機運醸成を進めてきた。更に要望を都に伝える。

公園整備について

(一時避難場所のない地域の取り組みについて) 一時避難場所がない地域での地区本部の運営場所への対応は？ (市) 出来る限りの対応をしている。今後は地域の要望を聞き調整、取り組

みたい。新たな公園設置も視野に入れる。

国分寺駅南口整備について

「かがやき像」台座、景観、バリアフリー、ぶんバス乗場の並び等。問題あり、対応を伺う。

(市) 現在JRと課題の共有、今後の維持管理、整備について協議を進めている。来年度には市民参加を行い整備方針をまとめ、整備を進めたい。

自殺対策について

命を守る直接的な取組み。進め方を伺う。

(市) 関連する事業の施策を総動員、生きることの包括的な支援と周知を進め、支えあいたい。

成年後見制度について これから大切なこと。制度の取組みについて伺う。(市) 早い段階か

自由民主党市議員  
 尾作 義明



ら周知啓発を続けて行う。補佐、補助と段階的な利用も広め、受入れ側の人的態勢も整えたい。

高齢者住宅について

住み続けたい場所の選択ができる事は大切。(市) 住み続けたい思いに応えたい。サービス付き高齢者住宅について看取りまで含めて調査。安心と選択肢を確保する。鋭意取組む。

身寄りのない市民の葬儀について

現状について責任を持って葬送していることを確認。今後の単身者増加への対応を想定し、今後の調査、研究を求める。

## 子どもたちのSOSを見落とさない目を！

◆介護報酬改定は、介護事業者感染症や災害発生時の業務継続に向けた計画策定や訓練、認知症介護の基礎研修など様々な対応を義務づけた。支援が必要だ。(答) 情報提供し各事業所が適正な対応を図れるよう支援する。事業所のニーズを把握しながら市独自の研修等も企画していく。(問) 同居家族や二世帯住宅では、生活援助が使えず介護離職になることがある。利用決定の判断基準は？ (答) 国は個々の利用者の状況により判断すべきとしている。市でも確認シートを作成し、適切なアセスメントを実施した上で、ケアプランに位置づけることとしている。同居家族のいる場合の算定に慎重な事業

所があると聞く。適正に対応するよう周知を図る。(問) 総合事業のサービスAは、市の研修修了者が担うことを想定した報酬単価になっているが、訪問型ではほぼ全て、通所型で半数が有資格者。報酬の考え方の整理が必要だ。(答) これまでは国が上限を定めてきたが、今回、国が定める額を勘案して市が定めることになった。検討を進める。◆ヤングケアラーの概念を理解していないと「家の手伝いをよくするよい子」と捉え、その存在に気づけない。子どもたちが過ごす学校での理解が必要だ。(答) 重要なこと。校長会で伝えるなど機会を見て周知していく。(問) ケアラー自身がどうしたいかを選べるサ

無党派(国分寺・生活者ネットワーク)  
 高瀬 かおる



ポート体制を！(答) 庁内連携を図り、市の状況に応じた体制整備に努める。◆長引くコロナ禍で、家庭環境の変化や多くの情報に不安やストレスを抱える児童・生徒もいる。丁寧の様子を見守ってほしい。(答) ひとり一人を見つめながら、教職員が組織的に重層的な支援を行っていく。◆都は就労困難者が雇用契約を結び、他の従業員と共に働く事業所「ソーシャルファーム」を認証し支援する制度を始めた。普及啓発を！(答) ソーシャルファーム支援センターを案内し共催するセミナーなどで周知啓発する。

## 香害への対応と化学物質対策は子ども基準で

無党派(国分寺・生活者ネットワーク)  
岩永 康代



■コロナ禍で児童虐待や子どもの自殺が増えており、社会で子どものSOSを受け止める必要がある。そのような背景もあり、東京都では子どもの権利条約に基づく子ども基本条例が制定された。改めて公的第三者機関としての子どもの権利擁護事業の取り組みと、SNSも活用した子ども参加の推進を第三者機関の設置は他市の状況を把握する。子どもの居場所を動画で紹介し、子ども参加をすすめる岩永いじめ・虐待防止の視点だけでなく子どもの権利を総合的にまもる条例の制定を条例の制定は検討していない■多胎児家庭から、外出や家事・育児の支援、経験者からの情報を求める声がある。支援者研

修やふたご手帖の配布、ピアサポート等、都の補助も活用し支援拡充を子育て支援策とも連携して支援を充実する。10月から実施する産後ケア事業でも多胎児家庭への支援を検討する■性暴力対策として、自分も相手も大切にすパートナーシップを身につけるために、発達段階に応じた人権の視点での性教育とDV予防教育をデートDV防止のパンフレットを作り、教職員研修も含めて学校でも取組む■化学物質過敏症の一つである香害調査では60件もの市民の声が届いた。都は化学物質の子どもガイドラインで子どもへの配慮を求めている。特に保育園等の子ども施設や学校での周知と配慮を福祉保健

局HPに「柔軟仕上げ剤や芳香剤等の香りの強い製品により体調不調を起こすことがある」とある。子ども施設と連携して必要な情報提供を行う。学校保健連絡会で養護教諭に現場の声を聞く■有機農業の農地を2025年に全体の25%まで増やし、化学農薬を50%・化学肥料を30%減らす方針を農水省が掲げた。子どもの食の安全をまもる学校給食と連携して有機・減農薬栽培の推進を東京都のエコ農産物認証制度に取組む農家が5軒。今後増やす必要がある。学校栄養士と農家の方の情報交換会で相談していきたい。

## 「市民」の考え方、ワクチン情報はすみやかに

立憲・市民フォーラム  
及川 妙子



1.保育所の待機児童数について＝今年は何人か？⇒48名で去年より46名減。うち育休中22名。今年度0才児の定員を設けない保育園を2施設整備して待機児童はゼロになる予定。  
2.「市民」の考え方について＝「自治基本条例」では市民は住民、働く者、学ぶ者、活動を行うものと広く定義されているが、最近できた例えば国分寺駅北口駅前広場条例では市民は住民、もしくは住民が1/2以上、市内の事業所となっている。自治基本条例の市民と違う理由は？最高規範なのだからなるべく自治基本条例に近い形にするのが良いのではないのか？⇒それぞれの条例で目的や趣旨に沿って市民の判断をして

いる。公の施設については税金で整備しているし受益者負担の考え方も踏まえているが、今後周知徹底したい。  
3.ワクチン接種について＝供給量について4/26と5/3の週に10箱と東京都のHPに載ったのが4/13、市のHPに載ったのは4/22、また4/26に次に17箱と新聞にも載ったが市のHPに載ったのは5/7だった。こんなに遅い理由は何か？⇒調整段階の数字が来てその後に確定の通知が来るのでタイミングが遅れた。今後は確定次第速やかに対応する。  
4.西国分寺駅南口駅前ロータリーのモニュメント「天平人の夢」の中の建物は何か？⇒平成2

年住都公団が制作して市に寄贈された。彫刻家の関根伸夫氏のデザイン。昭和63年に市が作った冊子に載っていた。武蔵国分寺のイメージで建物が何かはよくわからない。  
5.国分寺駅北口再開発事業について＝事業誌ができたが、もう少し事実を正確に記した記録集を作してほしい。国立市の「国立新書」が参考になると思う。  
6.プラスチックごみについて＝政府が進めている製品プラも含めたプラごみのリサイクルについて早急に情報提供してもらえるように。

## 粗大ごみの出し方の拡充 母子健康手帳アプリ

自由民主党市議団  
尾澤 しゅう



■不妊治療の支援について  
【尾澤】東京都特定不妊治療費助成事業並びに、国分寺市特定不妊治療費助成事業の制度が変更され拡充があった。拡充された制度の変更点を市民へ確実に周知を行っていただきたい。  
【答弁】本助成事業は平成30年度96回、平成31年度171回、昨年度は約200回の助成をしており、年々増加している状況である。制度の変更点は令和3年1月1日以降に終了した治療に対し、支援の拡充が行われている。主な拡充内容としては、対象者の所得制限が夫婦合算で905万円の所得制限があったものが撤廃をされ、40歳未満の方につきましては、助成上限回数は生

涯通算6回となっていたのが、1子ごとに6回に変更になった。また、治療内容にもよるが、2回目以降の助成上限額が、一部1回15万円から1回30万円と増加となっている。  
■粗大ごみ等の出し方(清掃センターへの持込)の拡充を  
【尾澤】現在、粗大ごみ等の持ち込みは平日の午前9～11時、午後1～4時までの受付時間だが、市役所窓口と同様な受付時間の拡大を求める。また、粗大ごみ等の持ち込みに関する情報をHP等で開示するように求める。  
【答弁】今後は状況を見ながら、どのように受入れが可能で、市民に対してどのように周知で

きるか研究してまいりたい。  
■母子健康手帳のスマホのアプリの導入を  
【尾澤】母子健康手帳内容をスマートフォンのアプリで代用できるサービスの展開が始まっている。予防接種の時期のお知らせ機能等があり、母子手帳を持ち歩かなくても子どもの成長を記録し、いつでも成長が家族で確認、共有することができる。他自治体では導入が進んでいる。国分寺でも導入の検討をお願いしたい。  
【答弁】様々なツールが電子化されている、今後も情報収集を行ってまいりたい。

## 保健所・都立病院でも積極的な意見表明を

日本共産党国分寺市議団  
岡部 宏章



<コロナの下での高齢者の見守りを>  
岡部：高齢者の方々から「家に閉じ籠り誰とも話さない」「食事の用意をする気力もなくなり食生活が乱れている」といった声をお聞きしている。高齢者配食サービスを廃止した理由は。  
答弁：高齢者向けに配食サービスを行なう事業者が増えてきたこと等だ。  
岡部：再開するならば、コロナ禍の中で高齢者の方を支える大変に意義の高い事業になる。  
<認可保育所・学童保育所の増設を>  
岡部：現時点で、いつになったら学童保育所の6年生までの受け入れを開始するのか。  
答弁：様々な要因により利用ニーズが高まるこ

とも考えられ、今は時期を明確にできない。  
岡部：七小、二小、五小と同様に他の学区でも公立学童保育所を増設できないのか。  
答弁：今後改めて公設での整備は難しく、民営の学童保育所の整備を進めていく。  
岡部：小学校の直近の場所に土地を確保してでも、公立学童保育所の増設に踏み出すべきだ。※認可保育所の整備についても質問しました。  
<保健所の増設を>  
岡部：保健所を統廃合で減らし続けてきたことで現在、極めて脆弱な体制となっている。市長は意見を述べるべきではないか。  
市長：今後の課題として、保健所の数の問題、

管轄の問題など検証されるべきと思っている。  
<都立病院の独立行政法人化(独法化)問題>  
岡部：前例では、住民への医療に必要な体制づくりに制約がかかっている実態がある。市長はそのような実態を把握したうえで「従来の機能は維持されるべき」と発言していたのか。  
答弁：市としては具体的な状況は確認出来ない。  
岡部：一度独法化されたら簡単に直営には戻せない、いわば片道切符だ。「動向を注視する」というのではなく、今こそ必要な発言を。  
答弁：市としては動向を見守っていきたい。

## 市民の命を最優先に今夏の五輪中止の要請を

### 《市独自にPCR検査の拡大を》

市の資料から、介護・障がいサービス・学校・認可保育所の職員数は約4300人。プール方式で東京都公表の一番安い検査機関を利用し、2週に1回を半年続けて約2300万円で実施可能。

問) 無症状者を早期に発見し、感染拡大を防止するために、市独自に拡大を。

答) 検査方針は国・都からの指示。動向を注視したい。

※市長は医療従事者などに「感謝」と言うが、言葉だけでは意味がない。感染を防止するために市独自に検査拡大すべき。

《新型コロナワクチン接種の確実な推進を》

問) 西側地域でのワクチン接種会場の確保を。月に何日かを西側公共施設で実施できるように検討を。

答) 現行体制で実施しながら状況を見極める。

※早急な検討を求める。

《オリパラ中止の要請を東京都に》

問) 限界を超えて奮闘している医療従事者に負担をかけるべきではない。感染拡大をゼロにできず、医療機関ひっ迫のしわ寄せは市民の命にかかわる問題。都に中止の要請を求める。

市長) 私はこの場では答えにくい。都などの議論を見極めていく。

※開催都市の一自治体の市長として、市民の命

日本共産党国分寺市議団  
中山 こう



を最優先に、都に中止を要請すべき。

《五輪観戦への小中学生の動員は中止を》

問) 感染拡大前の子どもの観戦動員計画が進められている。都教委に観戦動員中止の要請を。

教育長) 感染対策など、新たな情報が何もきていない。来るべき時に検討していきたい。

※今の時期に新たな情報がないのであれば、子ども最優先に中止を都教委に要請すべき。

他に、生活保護申請時の扶養照会の中止、子どもの国保税軽減などを求めた。

## 自治のパートナーとして市民と向き合うべき

中沢 20を超える市民団体が参加し、市長や市の幹部職員と対面、懇談してきた「市民要求実現国分寺実行委員会」との対話は40年間続いて来た。塩谷、本多、山崎、星野と歴代市長が参加して来たが、二年前から書面による要望、回答のみで、市民の重ねての対話要望が拒否されている。向き合っている話し合いは自治基本条例の基本であり、協力して市政を発展させるとの認識に欠けているのではないか。

市長 実行委は承知しているが参加したことはない。意見箱、メール、手紙に対して回答書を作ってお渡ししている。目を通してはいる。

中沢 直接に、市長や市幹部に要望し、返事も

聞く場は相互理解に有効だ。違いがあっても対話し合い前に進めようと求めていることだ。

国分寺駅北口広場の市民活動を制約、管理強化は間違っている!

中沢 4月11日に北口広場において、フードバンク実施のために机一つ、イスを2~3出して準備を始めたら、市の委託事業所員から「許可がないとできない」と言われ、やむなく広場の隣接道路上で実施した。交通の妨げにもならなかった。近くの交番からも指摘はない。駅の南口では四回のフードバンクを実施したし、武蔵小金井南口でも四回実施、両方が交番の前であり、問題はなかった。許可不要で実施した。

日本共産党国分寺市議団  
中沢 正利



部長 道路法の禁止行為だ。イベント広場(有料)の活用をしていただく。

中沢 判例も無視しあらたな国分寺基準の解釈と運用になっている問題がある。公共の福祉に反しない、交通や歩行者を妨げたり、混乱を生じない限り、市民の表現の自由、活動の権利は守るべきである。不断の努力が求められている。

中沢 聞こえのバリアフリー、難聴者支援について。さらに子どもの医療費助成制度の拡大について質問。いずれも、他市の動向を見守るなどの立場にとどまっており、要望を重ねた。

## 新型コロナ対策最優先!

### 1. 新型コロナウイルス感染症対策について

本橋たくみ) 新型コロナウイルス対策に対して従事されている皆様に、改めて感謝を申し上げます。5/13現在、世界全体で感染者数が1億6,216万5,030人死者が333万4,031人で、国内を見ると国内感染者が累計で68万4,722人、死者が1万1,523人ということであり、改めてお亡くなりになりました皆様の御冥福をお祈り申し上げますとともに、今現在療養されている皆様の一刻も早いご快復をお祈りさせていただきます。

●ワクチン接種について 本橋たくみ) 2020年、まさに歴史に名を残す1年となった。人々の生

活を変え、世界を変え、経済が止まり、文化を遠ざけ、楽しみを奪ってきた新型コロナウイルスであるが、ワクチンにより、一筋の光が見えてきた。当市ではファイザー社のメッセンジャーRNAワクチンの接種が始まっているが、人口の6割から7割が接種すれば集団免疫が獲得できると言われている。今後も国、東京都、市と連携しながら円滑に接種が進むよう求める。

市) 円滑に接種が進むよう緊張感を持って取り組む。本橋たくみ) ワクチンの廃棄ロスが課題となっている。取り組みを問う。市) 予約当日にキャンセルがあると、廃棄ロスのリスクがある。そのため、65歳以上の職員を接種対象に廃

自由民主党市議団  
本橋 たくみ



棄ロスが出ないように取り組む。今後も廃棄ロスが出ない仕組みを構築していく。

2. 少子化対策について 本橋たくみ) 東京都の合計特殊出生率は全国で一番低い。国分寺においても産み育てやすい環境をさらに追求していく必要がある。市) 更に子育て支援に力を入れていきたい。

3. 夏季休業明けの学校給食について 本橋たくみ) 夏休みが短縮され、夏休み明けから一週間給食がない。他市では早く提供しているところもある。市) 他市を研究していきたい。

## 引き続き、政策実現のための行財政改革を!

木村=井澤市政8年間の財政改革については高く評価する。市長自身の総括と、今後の展望は。市長=就任時は大変厳しい財政状況であったがこの間、国分寺駅北口再開発を完成させ、3市共同ゴミ処理施設の完成などの成果を上げてきた。また小中学校の教室・体育館へのエアコン設置やトイレの洋式化も進めてきた。これは単に歳出縮減ということではなく、議員から提案頂いた税外収入確保を含めやるべきことをやった上で財源確保もできた結果である。この間、少しずつ右肩上がりでも税収も増加でき、庁舎基金も50億円近く積めた結果、新庁舎建設事業も進めることができた。今後は保育園や学童保育所

等、子供たちの安全に資する政策や、市内中小事業者への継続的な支援を進め、魅力発信をしながら市民に満足してもらえぬまにしていこう。木村=庁舎移転に当たり、現庁舎跡地活用に関しては、市役所がより遠くになってしまう北部や西部地域の方々の意見を丁寧に聞いて欲しい。部長=どのような施設を作るか、ご不便をかける市民の意見を丁寧に聞いて進めていく。

木村=来年から18歳成人となるが、義務教育時点から模擬体験等を活用しながら、権利と義務についてしっかり教えるべきだ。

教育長=18歳までに大人への教育を完了する為に、より密度の濃い教育をしていく。その中で

無会派  
木村 徳



模擬体験授業も取り入れながら契約行為等の権利と義務についてもより丁寧に教えていく。

木村=他市でも市史再編案が進んでいる。歴史的な文書等が失われる前に国分寺市史再編案を。

部長=来年は武蔵国分寺史跡指定100年で、こうした節目にスタートできるよう取り組む。

木村=一方で、公文書の「永年保存」の廃止が検討されている。50年100年先の市民にも責任を果たすためにも、適切に保存すべきだ。

部長=永年保存廃止は課題が多いと認識する。

市長=永年保存について真剣に考えていく。



議会人事構成一覧表 (令和3年6月16日現在)

議長 = 田中政義	副議長 = 及川妙子	監査委員 = 高橋りょう子
-----------	------------	---------------

1. 常任・特別委員会委員等名簿

名称	委員名 (○委員長 ○副委員長)	所管事務
議会運営委員会	◎中山ごう 木村 徳 中沢正利 はせべ豊子 ○木島たかし 丸山哲平 尾澤しゅう	議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項及び議会報に関すること
常任委員会	◎だて淳一郎 木村 徳 小坂みちよ 高橋りょう子 ○岡部宏章 尾作義明 皆川りうこ	政策部、総務部、市民生活部、会計管理者、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価審査委員会の所管に属することや、他の所管に属さないこと
	◎さの久美子 中山ごう 星いつろう 新海栄一 ○はせべ豊子 欠 員 欠 員	健康部、福祉部、子ども家庭部、教育委員会の所管に属すること
	◎吉田りゅうじ 中沢正利 丸山哲平 及川妙子 ○高瀬かおる 木島たかし 尾澤しゅう	まちづくり部、建設環境部の所管に属すること
特別委員会	◎尾作義明 中山ごう だて淳一郎 はせべ豊子 ○中沢正利 高瀬かおる さの久美子 新海栄一 皆川りうこ 尾澤しゅう	公共施設等の今後の整備やあり方等、総合管理に関する調査及び対策を図ること
	◎丸山哲平 木村 徳 岡部宏章 小坂みちよ ○星いつろう 吉田りゅうじ 及川妙子 高橋りょう子 木島たかし 欠 員 欠 員	新庁舎建設及び西国分寺駅周辺の整備等に関する調査及び対策を図ること
	議会運営委員会は、議長・副議長も出席しています。このほか、当初予算について議長以外の全議員で構成する「予算特別委員会」を第1回定例会に設置、前年度の決算について議長及び議員選出の監査委員以外の全議員で構成する「決算特別委員会」を第3回定例会に設置、一般会計及び土地取得特別会計の補正予算を審査する「補正予算審査特別委員会」を必要に応じて設置します。	
代表者会議	(議長) 田中政義 岡部宏章 高瀬かおる 星いつろう (副議長) 及川妙子 高橋りょう子 尾作義明	会派間の意見調整その他議会運営上必要と認める事項について協議又は調整すること

2. 一部事務組合議会議員名簿

名称	議員名	担当する仕事及び組織
東京都十一市競輪事業組合議会議員	木村 徳・新海栄一	自転車競走を行うため、八王子、武蔵野、青梅、昭島、調布、町田、小金井、小平、日野、東村山、国分寺の11市で組織された組合の議会の議員
東京都四市競艇事業組合議会議員	木村 徳・新海栄一	モーターボート競走を行うため、小平、日野、東村山、国分寺の4市で組織された組合の議会の議員
東京たま広域資源循環組合議会議員	及川妙子	二ツ塚処分場・谷戸沢処分場及びエコセメント化施設の管理・運営等を共同で行うため25市1町で組織された組合の議会の議員
浅川清流環境組合議会議員	吉田りゅうじ・丸山哲平 皆川りうこ・木島たかし	可燃ごみ処理施設の設置・運営等を共同で行うため、日野、国分寺、小金井の3市で組織された組合の議会の議員

3. その他の委員会委員等名簿

名称	議員名
東京都国分寺市土地開発公社監事	尾作義明
国分寺市都市計画審議会委員	中沢正利・だて淳一郎・高瀬かおる・新海栄一・木島たかし・尾澤しゅう
三鷹・立川間立体化複々線促進協議会会員	田中政義・吉田りゅうじ
多摩地域都市モノレール等建設促進協議会会員	田中政義・吉田りゅうじ
三多摩上下水及び道路建設促進協議会委員	第1委員会(水道) 高瀬かおる・第2委員会(下水道) 尾澤しゅう・第3委員会(道路) 中沢正利
東京河川改修促進連盟会員	全議員

次回の定例会開催予定について

どなたでも傍聴できます

令和3年第3回定例会は、

9月6日(月)

開会予定です。

本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。傍聴の際は、必ずマスク着用と手指消毒をお願いいたします。

また、体調の優れない方は傍聴をご遠慮いただけますようお願いいたします。

なお、本会議についてはライブ配信・録画配信を、決算特別委員会については録画配信を行う予定です。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からご活用ください。

資産等報告書と政務活動費の公開について

どなたでも閲覧できます

国分寺市議会では、各議員の資産等報告書と政務活動費の収支報告書を公開しています。

資産等報告書は、政策法務課(内線443)で閲覧ができます。また、政務活動費の収支報告書は、市議会ホームページ、議会図書室、オープナー(行政資料室)で閲覧できます。



閉会中の委員会等について

どなたでも傍聴できます

第2回定例会終了後、第3回定例会までの間に開催する委員会等の予定は次のとおりです。

- 6月16日(水) 議会運営委員会
- 7月26日(月) 建設環境委員会
- 7月30日(金) 厚生文教委員会
- 8月2日(月) 総務委員会
- 8月4日(水) 新庁舎建設等特別委員会
- 9月2日(木) 代表者会議/議会運営委員会

市役所第1庁舎3階委員会室で午前9時30分から開始予定です。詳しくは、市議会ホームページ(<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>)をご参照ください。

国分寺市議会における主な新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策について

国分寺市議会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次の対応を行っています。

- ・議場フロアの定期的な換気および机、ドアノブなどの消毒の徹底、議員・職員・傍聴者への手指消毒とマスク着用の依頼を実施しております。
- ・議員席、職員席の配置などを工夫し、3密(密閉・密集・密接)回避のためソーシャルディスタンスを確保しております。
- ・飛沫による感染を防ぐため、議長席、質問席、演壇席、傍聴席などにアクリル板を設置しております。

## 第2回定例会 議案審議結果

第2回定例会には新規16件(市長提出16件)の議案が提出され、承認2件、同意3件、可決11件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	付託先委員会	結果
議案第33号	専決処分について	国分寺市一般会計において、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯の生活支援の観点から、子育て世帯生活支援特別給付金を速やかに支給するための補正予算を専決処分したので議会の承認を求める。	補正予算	全員賛成・承認
議案第34号	//	地方税法の一部改正に伴い、国分寺市市税賦課徴収条例における軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減期限延長等の規定等を改めるほか、引用条項等を整備し、令和3年4月1日から施行する必要があるため、専決処分したので議会の承認を求める。	総務	全員賛成・承認
議案第35号	国分寺市オンブズパーソンの解嘱について	国分寺市オンブズパーソンの望月一洋氏の辞職の申出に伴い、解嘱する。	—	全員賛成・同意
議案第36号	// の選任について	// の解嘱に伴い、喜多希美氏を選任する。	—	全員賛成・同意
議案第37号	監査委員の選任について	国分寺市監査委員の任期満了に伴い、川畑一良氏を再任する。	—	全員賛成・同意
議案第38号	国分寺市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	押印の見直し方針に基づき、押印に係る規定を整備する。	総務	全員賛成・可決
議案第39号	国分寺市新庁舎建設事業者選定審査委員会設置条例を廃止する条例について	国分寺市新庁舎建設事業者選定審査委員会について、その任務を終了したため廃止する。	新庁舎	全員賛成・可決
議案第40号	国分寺市緑と水と公園整備基金条例の一部を改正する条例について	国分寺市緑と水と公園整備基金に、国分寺市まちづくり条例に基づく公園整備協力を追加する。	総務	全員賛成・可決
議案第41号	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について	押印の見直し方針に基づき、押印に係る規定を整備する。	//	全員賛成・可決
議案第42号	国分寺市子ども・子育て会議設置条例の一部を改正する条例について	国分寺市子ども・子育て会議の所掌に、子ども・若者育成支援推進法による子ども・若者育成支援に関する事項を追加する。	厚生文教	全員賛成・可決
議案第43号	国分寺市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、電磁的記録に関する規定を整備する。	//	全員賛成・可決
議案第44号	国分寺市立学童保育所条例の一部を改正する条例について	地方税法の改正に伴い、ひとり親に係る控除が新設されたことにより、関係規定を整備する。	//	全員賛成・可決
議案第45号	国分寺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例について	地方税法の改正に伴い、ひとり親に係る控除が新設されたことにより、関係規定の整備等をする。	//	全員賛成・可決
議案第46号	令和3年度国分寺市一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に3億2,170万8千円を増額し、歳入歳出それぞれ525億6,096万6千円とする。	補正予算	全員賛成・可決
議案第47号	土地取得について	新庁舎建設用地として、泉町二丁目102番9、面積12,623.72平方メートルの土地を取得する。	新庁舎	全員賛成・可決
議案第48号	令和3年度国分寺市一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額に6,383万9千円を増額し、歳入歳出それぞれ526億2,480万5千円とする。	補正予算	全員賛成・可決

—=本会議即決、新庁舎=新庁舎建設等特別委員会、補正予算=補正予算審査特別委員会

## 第2回定例会 陳情の審議結果について

陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第2-5号	都立病院・公社病院の「地方独立行政法人」化の中止に関わる意見書提出を求める陳情	厚生文教	不採択
陳情第3-2号	一人一人の子どもを大切に、感染症からも守るために、国分寺市議会が、国・東京都に対して「小・中学校全学年に30人以下の少人数学級の実現を求める意見書を送付すること」を求める陳情	//	継続
陳情第3-3号	国分寺市現庁舎用地における音訊施設の設置に関する陳情	公共施設	継続
陳情第3-4号	国3・2・8号線(新府中街道)の総合的安全対策に関する陳情	建設環境	継続

公共施設=公共施設等総合管理特別委員会

## シリーズ国分寺市議会⑮ 補欠選挙とは

補欠選挙とは、議員の辞職等により議員定数に欠員が生じた場合、その欠員の補充のために行われる選挙です。市議会議員の補欠選挙は、欠員数が議員定数の6分の1を超えたときや、市長選挙が行われる場合で、議員定数に欠員が生じているときに行われます。また、任期は前任者の残任期間とされています。なお、令和3年7月4日(日)の国分寺市長選挙および東京都議会議員選挙と同時に国分寺市議会議員補欠選挙が8年ぶりに行われます。

### 会派代表者の変更について

令和3年4月19日付けで立憲・市民フォーラムより、令和3年5月6日付けで日本共産党国分寺市議団より、それぞれ代表者変更届が提出されましたのでお知らせします。

立憲・市民フォーラム

新代表者：星いつろう 議員 前代表者：及川 妙子 議員

日本共産党国分寺市議団

新代表者：岡部 宏章 議員 前代表者：中山 ごう 議員

### 議員の辞職について

次の通り議員の辞職がありましたのでお知らせします。

議員名 岩永 康代

(無会派(国分寺・生活者ネットワーク)) 辞職日 令和3年6月1日

議員名 本橋 たくみ

(自由民主党市議団) 辞職日 令和3年6月1日